

インターネットの落とし穴

インターネットを通じての取引も申込みと承諾が合致することで契約となります。いったん契約が成立すると契約に拘束されます。

突然の請求にびっくり!

身に覚えのない請求が

スマートフォンに有名な会社から「コンテンツ料金が未納で、連絡しないと裁判にする」とのショートメッセージが届いた。電話をすると高額請求を受けた。

アダルトサイトで高額請求

年齢認証ただけで、アダルトサイトに突然登録され、高額な料金を請求された。



対策

- 実在する事業者や公的機関を名乗り無差別にメールなどを送り付けて架空請求する手口です。契約は存在していません(P3「契約の成立と解消」を参照)。連絡した人から個人情報を聞き出し、お金を払わせるのが目的です。ハガキや封書による架空請求もあります。絶対に連絡をせず放置しましょう。
- 料金など契約内容を確認する画面がなく、高額請求する手口です。契約が成立していない以上、これも架空請求です。連絡しない・支払わないことが大切です。

ネットショッピング そのサイトは大丈夫?

お試しだと思ったのに定期購入だった

スマートフォンで「特別価格500円」という広告を見てダイエットサプリメントを注文した。1回限りだと思ったが翌月も商品が届き、4回購入が条件の定期購入とわかった。



お金を払ったのに商品が届かない

ショッピングサイトで海外ブランドのバッグを注文した。代金を振り込んだが、商品が届かず、連絡もつかない。



対策

- 「お試し」を強調し「定期購入」であることがわかりにくいためにトラブルが発生します。画面が小さいスマートフォンでは特に注意が必要です。確認画面をよく見て、契約内容を確認しましょう!
販売業者には申込・確認画面上に定期購入である旨、支払総額、契約期間、商品の引き渡し時期等を表示する義務があります。
- ネットショッピングの中には詐欺的なサイトも存在します。このようなサイトの特徴は「安価」「他では品切れなのに、在庫がある」「連絡先の記載がない」「不自然な日本語」「前払いの口座振り込み」などです。申し込む前に事業者名、所在地、電話番号などを必ず確認しましょう。



ネットショッピングを含む通信販売にはクーリング・オフの適用はありません。規約に同意をすると、その内容で契約したことになります。返品規定等をよく確認しましょう。



規約に同意します

注意!

もうけ話 きっかけはSNSやメルマガ

SNS で知り合った人に誘われて ～アポイントメントセールスに注意しよう～

SNSで知り合った投資会社の人からカリスマ投資家の講演会に誘われて参加した。講演終了後、有料の特別セミナーに勧誘されて受講契約をした。高額な受講料は負担だ。



簡単に稼げるといわれて

「簡単に稼げる方法がある」とのメルマガを見て、投資情報サイトに登録した。投資のプロが運用するので高収入が得られるというツール（情報商材）を高額で契約したが、収入が得られない。



出会い系サイトに誘導されて

SNSで知り合った人に「遺産が入ったので1億円あげます」と出会い系サイトに誘導された。メールのやり取りに高額なポイント代を払ったが、なかなか相手と会えない。



対策

●SNSを悪用したトラブル増加!

SNS上で、興味のある話題で近づき、親しくなると、高額な契約を迫るトラブルが増えています。SNSで知り合った相手の情報をうのみにせず、安易に信用しないようにしましょう。

アポイントメントセールスで契約してしまったらクーリング・オフ*ができます。

●インターネット上で売買されるビジネスや投資の情報商材には、詐欺的なものが多数あります。「簡単にもうかる」「誰でも高収入」などのことばに気をつけましょう。

※情報商材とはインターネットを通じて、もうけ話、内職などのノウハウを提供するものです。PDFのファイルをダウンロードするなどの形状で提供されます。

●出会い系サイトのトラブルでは「相談相手になったら報酬をあげる」「運気があがる」等、消費者の心理につけこみ巧妙に有料サイトに誘導し、ポイント代を払わせます。不審な請求には応じないようにしましょう。



正体不明の相手とやりとりして、契約をするのは危険です。呼び出されても行かないようにしましょう!

アポイントメントセールスとは?

メール、SNS、電話、手紙などで販売目的を告げずに営業所等に呼び出し、契約させる手口です。このような場合は、たとえ店舗や営業所で契約した場合でもクーリング・オフ*ができます。

インターネットの情報ほうのみにしないで!

インターネット上には膨大な情報が公開されています。有益な情報もたくさんありますが、誇大な広告、見せかけの口コミ、詐欺サイトやウイルスが仕込まれているサイトなど、リスクもあります。情報を的確に取捨選択する**ネットリテラシー**を身に付けましょう。また、自分の個人情報を載せる場合は内容をよく考えましょう。